

平成 30 年度の主な取組み【環濠都市区域】

■「神輿渡御祭にみる歴史的風致」、「茶の湯にみる歴史的風致」、「伝統産業にみる歴史的風致」

●歴史的建造物保存修理事業

- ・山口家住宅や清学院とともに、堺環濠都市を代表する歴史的建造物である「鉄砲鍛冶屋敷」の保存に向け、鉄砲関係、歴史資料、古文書について調査を実施
- ・建造物保存整備に向けての修理設計等を行う。

●まちなみ再生事業

- ①町家等の修景への支援
- ②協議会活動への支援
- ③修景事業の周知等

- ・山口家住宅をはじめとする歴史的建造物を核とし、堺環濠都市北部地区において歴史的なまちなみの形成を図るため、町家等の修景への支援、並びに地元協議会活動への支援を行う。

- ①街なみ環境整備事業修景施設整備補助制度(堺環濠都市北部地区まちなみ修景補助制度)の活用
- ②街なみ環境整備事業協議会活動補助制度の活用
 - ・総会、役員会の開催、修景物件の掘り起し、地域住民の意識の醸成、協議会ニュースの発行
- ③修景事業の周知・啓発
 - ・修景制度の活用促進に向けて、修景銘板を作成

●環濠都市区域内における案内板の改善事業

- ・案内板の継続的な維持管理

●阪堺線停留場美装化事業

- ・綾ノ町上り停留場改修工事(上屋の増設、壁の設置、ベンチの更新・新設、ホームの補修・塗装、植樹帯の新植・管理)

●その他

- 堺市地域文化遺産活用活性化事業
- 堺市地場産業振興事業補助事業
- 堺市伝統産業後継者育成事業補助事業
- 堺市ものづくりマイスター制度
- 学校教育の場での茶の湯体験

左記について、これまでと同様の取組みを継続的に実施

- ・H29 年度の実施状況を勘案したうえで、同様の取組みを継続的に実施

(過年度完了の取組み)

- ザビエル公園再整備事業
- 宿院町公園再整備事業
- 紀州街道沿道の景観づくり
- 文化観光拠点関連取組み

平成 30 年度の主な取組み【百舌鳥古墳群及び周辺区域】

■「百舌鳥古墳群の周遊にみる歴史的風致」、「月見祭・百舌鳥精進にみる歴史的風致」

●百舌鳥古墳群整備事業

- ・百舌鳥古墳群御廟表塚古墳の史跡整備に先立ち発掘調査を実施する。併せて、百舌鳥古墳群いたすけ古墳の環境整備を実施する。

●重要文化財高林家住宅保存修理事業への補助

- ・保存修理工事を実施(H29～H31)

●視点場の整備に関する調査検討

- ・他の視点場整備について継続した検討を行う。

●百舌鳥古墳群ガイダンス施設の整備

- ・埋蔵文化財発掘調査
- ・アクセス道路の用地取得

●百舌鳥古墳群周辺案内板の整備

- ・総合案内板、誘導看板、古墳解説板の整備
- ・既存の百舌鳥三陵周遊路サインを百舌鳥古墳群周遊路サインとして再整備

●市民と協働した古墳の保存管理に向けた取組み、並びに百舌鳥古墳群に関する情報発信

- ・シンポジウム、市民向け講演会の開催
- ・「百舌鳥・古市古墳群の世界遺産登録を応援する堺市民の会」と連携した講演会等実施
- ・古墳の保存管理に向けた取組み

●自転車通行環境の整備事業

- ・市道三国ヶ丘百舌鳥線(新規)において自転車レーンの整備を行う。
- ・府道深井畑山宿院線(継続)において自転車通行環境の整備を行う。

●その他

➢ 史跡・重要文化財等公開事業

- ・春季・秋季文化財特別公開事業等を通じて、非公開の史跡や重要文化財の公開を実施予定。

➢ 観光ボランティアの育成・支援

- ・堺観光ホスピタリティ・ガイド養成講座
(ボランティアガイド養成講座:年 1 回(5 日間)、入会基礎研修:年 2 回(前期 10 日間、後期 6 日間))
- ・基本研修(公開講演会:年 1 回、全体研修:年 4 回、堺市博物館ガイド養成:年 1 回)ほか

➢ 良好な景観形成に関する取組み

- ・堺市屋外広告物適正化促進事業補助金の更なる活用により、百舌鳥古墳群周辺地域における既存不適格広告物の早期適正化を図る。
- ・景観地区認定申請を通して、良好な景観誘導を図る。

(過年度完了の取組み)

- 百舌鳥古墳群水質改善事業